

狂句こがらしの身は竹斎に似たる哉

芭蕉

狂句こが

らしの身は竹斎に似たる哉

たそやとばしる笠の山茶

花野水 たそやとばしる笠の山茶花

有明の主水に

川本喜八郎

酒屋つくらせて

荷兮

有明の主水に酒屋つくらせてかしの

大井文雄

露をふるふ赤馬

重五

かしの露をふるふ赤馬朝鮮

野村辰寿

のほそりすすきのにほひなき

杜国

朝鮮のほそりすす

鈴木伸一

きのにほひなき日のちりちりに野に米を蒔る

正平

福島治

日のちりちりに野に米を蒔る

我が庵は鷺に宿貸すあ

たりにて野水 わが庵は鷺に宿貸すあたりにて髪はやす間をし

石田卓也

のぶ身のほど

芭蕉

髪はやす間をしのぶ身のほど偽

ラウル・セルヴェ

りのつらしと乳をしぼり捨て

重五

偽りのつらしと乳

守田法子

をしぼり捨て

消えぬ卒塔婆にすぎすぎと泣く

荷兮

島村達雄

# 発句 ノルシュテインから、挙句 川本喜八郎まで 世界最高峰のアーティスト35名が繋ぐ映像の連句大作 松尾芭蕉七部集「冬の日」

総合監修  
川本 喜八郎

連句アニメーション【冬の日】 作画アニメーション作家 ユーリ・ノルシュテイン 川本喜八郎 大井文雄 野村辰寿 鈴木伸一 福島治 石田卓也  
ラウル・セルヴェ 守田法子 島村達雄 奥山玲子・小田部羊一 アレキサンドル・ペトロフ 米正万也 久里洋二 うるまでるび 林静一  
一色あづる ブシェチスラフ・ボヤール 保田克史 片山雅博 マーク・ベイカー 伊藤有宥 黒坂圭太 横須賀令子 浅野優子 IKIF  
王柏榮 高畑勲 ひこねのお 森まさあき 古川タク コ・ホードマン ジャック・ドゥルーアン 湯崎夫沙子 山村浩二  
プロデューサー 島村達雄 (IMAGICAエンタテインメント) 企画・監督 川本喜八郎 音楽 池辺晋一郎 音響監督 宇井孝司 効果 伊藤道廣  
朗読 芭蕉/三谷昇 野水/岸田今日子 荷兮/柏木隆太 杜国/佐々木睦 重五/吉見一豊 正平/渡辺稔  
【冬の日】の詩人たち】 プロデューサー 島村達雄 (IMAGICAエンタテインメント) 構成・演出 和田敏克 (電通テック) 撮影 吉村隆 (電通テック)  
効果 田中宏峰 解説 那珂太郎 監修 尾形仍/那珂太郎



<http://www.fuyunohi.com> 連句アニメーション「冬の日」公式サイト  
2003年/カラー/ステレオ/スタンダード/105分/日本 協力/文化庁 伊賀上野・伊賀びと委員会 制作/IMAGICAエンタテインメント  
・電通テック 配給/IMAGICAエンタテインメント 宣伝協力/クロックワークス ©IMAGICAエンタテインメント・電通テック

## 2004年陽春より全国順次ロードショー公開!

# 冬の日



ユーリ・ノルシュテイン



川本喜八郎



大井文雄



野村辰寿



鈴木伸一



福島 治



石田卓也



ラウル・セルヴェ



守田法子



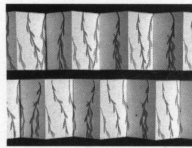
島村達雄



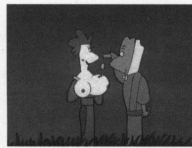
奥村玲子・小田部羊一



アレキサンドル・ペトロフ



米正万也



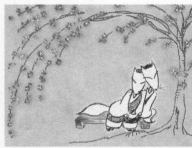
久里洋二



うるまでるび



林 静一



一色あづる



プエチスラフ・ボヤール

# 冬の日の連句

芭蕉の連句をアニメーションで表現する…。  
ユーリ・ノルシュテイン、川本喜八郎など  
国内外で活躍する作家が結集して誕生した  
驚きと感動の新しいアートアニメーション。

日本特有の座の文学である「連句」は、複数の詠み手による合作の文字形式で、前の人の下の句に自分の句をつないで全く新しい世界を詠み挙げ、鎖の様に繋いでゆく。その最初に詠まれる「発句」が「俳句」になったといわれている。松尾芭蕉が蕉風俳諧を築き基になったとされるのが名古屋の連衆と巻いた「芭蕉七部集」の「冬の日」だ。

この「連句」を世界中のアニメーション作家により映像化するといつともないスケールの挑戦が奇跡的に完成したのだ。

「発句」を担当したのがユーリ・ノルシュテイン、ロシアの天才アニメーション表現力で見事なスタートを切る。次の「脇」の句と最後の「卒句」を担当するのが、このプロジェクトのリーダー川本喜八郎氏。36の連句が35名の作家によって作られている。参画した作家はいずれもアートアニメーションの世界で実績の有る巨匠ばかり。海外からはベルギーアニメーションの父ラウル・セルヴェ、チェコアニメの大家プエチスラフ・ボヤール、オスカー受賞者が3名、コ・ホードマン、マーク・ベイカー、アレキサンドル・ペトロフ、ビンズクリーンのジャック・ドゥルラン、上海アニメの王植棠の総勢8名、日本からも凄い顔ぶれ。「IPM」以来の制作になる久里洋二を筆頭に、高畑勲、古川タク、奥山玲子、小田部羊一、鈴木伸一、林静一、島村達雄らのベテラン組に対し、アヌシーグランプリ受賞で時の人になった山村浩二や森まさあき、野村辰寿、伊藤有志らの中堅組が競い合っている。

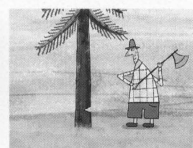
映画は2部構成で、後半は映像化の舞台裏を披露する作家たちの貴重な制作手法紹介と、「連句」についての解説が分かり易く簡潔に説明されており、俳句になじみの薄い方にも充分楽しめる配慮がなされている。



保田克史



片山雅博



マーク・ベイカー



伊藤有彦



黒坂圭太



横須賀令子



浅野優子



IKIF



王 柏荣



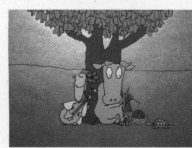
高畑 勲



ひこねのりお



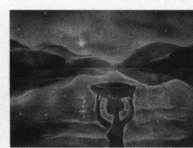
森まさあき



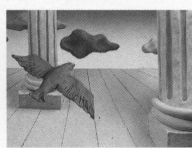
古川タク



コ・ホードマン



ジャック・ドゥルラン



湯崎夫沙子



山村浩二



川本喜八郎

## 絢爛豪華! 「冬の日」大阪ロードショー! 1月3日(土)→30日(金)上映

1/3(土)~12(祝)	13:00	15:05	17:00	(3回上映)
1/13(火)~19(月)	—	14:40	16:45	(2回上映)
1/20(火)~26(月)	10:20	モーニングショー1回上映		
1/27(火)~30(金)	19:30	レイトショー1回上映		

料金  
前売: 1,300円  
当日: 一般 1,500円  
学生 1,300円  
シニア (60歳以上) 小・中・高 1,000円



**千里セルシーシアター**  
TEL.06-6832-7403

北大阪急行[地下鉄御堂筋線]千里中央駅南出口より東へ徒歩1分、千里セルシー地階  
大阪モレール千里中央駅より北へ徒歩3分  
梅田からは地下鉄で19分です!  
<http://www4.ocn.ne.jp/seicyu/>

◎前売券は劇場窓口のほかローンチケットにて1/2迄発売 ◎リピーター割引あり:半券提示にて1,000円